６．全科目一覧

学びたい科目や気になる科目がきっとあるはずです。中には「どんな勉強をするんだろう？」と思うものもあるのではないでしょうか。

入学者全員に配布する「科目選択の手引き」には、学習内容や評価基準、履修に関する注意事項などが記載されています。きっと科目選択の強い味方になってくれるはずです。

必履修科目

年　　次	科　　目
１年次	国語総合（上）　現代社会　数学Ⅰ　物理基礎　化学基礎　体育　保健　ｺﾐｭﾆｹｰｼｮﾝ英語Ⅰ 家庭基礎　社会と情報　産業社会と人間 ※芸術（音楽Ⅰ・美術Ⅰ・工芸Ⅰ・書道Ⅰから１科目選択履修）
２年次	国語総合（下）　世界史Ａ　生物基礎　体育　保健　英語表現Ⅰ(上)　総合学習
３年次	現代文Ａ　日本史Ａ　体育　英語表現Ⅰ(下)　課題研究

選択科目

系　　列	科　　目
ヒューマンサイエンス （人文社会系列）	古典Ｂ　現代文Ｂ　ｺﾐｭﾆｹｰｼｮﾝ英語Ⅱα　ｺﾐｭﾆｹｰｼｮﾝ英語Ⅲα　英語演習(大学) 英語演習(看護)　日本史Ｂα　政治経済α　政経演習
ナチュラルサイエンス （自然科学系列）	数学 Ａα　数学Ⅱα　数学Ⅲ　数学 Ｂ　数学演習(看護)　物理α　物理基礎演習α 化学α　化学演習α　生物α　看護生物演習　生物基礎演習α
グローバルコミュニケーション （地域国際・教養科目系列）	数学Ａβ　数学Ⅱβ　数学演習(就職)　地学基礎　理科教養　物理基礎演習β 化学β　生物β　地学　科学と人間生活　国語表現　国語教養　小論文 ｺﾐｭﾆｹｰｼｮﾝ英語Ⅱβ　ｺﾐｭﾆｹｰｼｮﾝ英語Ⅲβ　日本史 Ｂβ　政治経済β　地理 Ａ　地理 Ｂ 倫理　現代史　基礎中国語　応用中国語　基礎ロシア語　応用ロシア語
グローバルビジネス （流通ビジネス系列）	電卓応用計算　簿記α　簿記βⅠ　簿記βⅡ　原価計算α　原価計算β　財務会計Ⅰ マーケティング　ビジネス基礎　　コンピュータ会計　経済活動と法　総合実践 ビジネス実務
グローバルインフォメーション （情報システム系列）	情報の表現と管理　ビジネス情報αⅠ　ビジネス情報αⅡ　ビジネス情報β ビジネス情報γ　プログラム言語基礎　情報処理α　情報処理β　情報産業と社会 コンピュータミュージック　CG　情報デザイン　電子商取引
ライフアート （生活文化系列）	手芸基礎　ファッション造形基礎　フードデザイン　リビングデザイン　食文化 子どもの発達と保育　生活教養　音楽Ⅱ　音楽理論　音楽史　ソルフェージュⅠ ソルフェージュⅡ　器楽Ⅰ　器楽Ⅱ　音楽リズム　美術Ⅱ　素描　構成　絵画 ビジュアルデザイン　工芸制作Ⅰ　工芸制作Ⅱ　書道Ⅱ　生活の書　創作書道
ライフサポート （健康福祉系列）	生涯スポーツＡ　トレーニングＡ　トレーニングＢ　スポーツＡ　スポーツＢ スポーツＣ　発展体育Ａ　発展体育Ｂ　エアロビクス　介護実践Ⅰ　介護実践Ⅱ 介護実践Ⅲ　社会福祉基礎Ａ　社会福祉基礎Ｂ　保健医療福祉　基礎医学教養 健康福祉実践　手話語

７．科目選択の道しるべ②　～産業社会と人間～

総合学科は、自分で科目選択をしなければならないので、将来の進路や自分自身の生き方を深く考えるために、「産業社会と人間」という科目が必ず設置されています。

科目選択に関する説明会や面談は「産業社会と人間（以下、産社）」の授業で実施します。

＜企業上級学校見学会＞

＜「産社」の主な授業内容＞

科目選択（２～３年次の科目を選ぶ）

・進路および科目選択ガイダンス　・教科別科目選択ガイダンス　・担任との面談など

↑　車の両輪　↓

キャリア学習（将来に対する自覚を高める）

・社会人講話　・企業上級学校見学会　・出張講義　・グループ発表学習　など

８．総合学科の総まとめ　～課題研究～

本校では３年次生で実施します。この「課題研究」を「総合学科での学習の総まとめ」と位置づけています。授業はゼミ形式で行われ、活発な意見交換をする場面が見られます。

＜課題研究全体発表会＞

＜課題研究の授業＞

研究内容を深めるため、ここに多くの時間を費やします

調査・研究テーマ決定 → ゼミ内発表 → 質疑応答等 → 論文作成 → 課題研究全体発表会

９．その他の特色ある学習環境

（１）多彩な学習環境

１年次で学習する「数学Ⅰ」と「英語Ⅰ」は２クラス３展開で授業を行い、きめ細かな授業を展開して、基礎基本の定着を図ります。２・３年次は選択科目が増えることで、少人数での学習環境（１科目あたりの平均受講生徒数＝約２０人）となり、きめ細かい学習指導が行われています。

また、産業振興棟（ＰＣ約２００台配備)、福祉実習室、トレーニング室、多目的教室、ＬＬ教室、工芸室など様々な施設設備が整備されています。

（２）地域との連携（インターンシップ）

希望者を対象に、インターンシップ（就業体験）を夏休み中に実施しています。企業で実際に働く体験を通して「職業観」「就労観」を養い、自己を成長させることができます。

中学校で実施される職場体験よりも、より実務的な内容を体験することで、就職希望や進学希望の枠を超えて、将来の進路意識を明確にすることにつながります。

（３）検定・資格取得への挑戦

専門科目を設置している総合学科は、検定合格・資格取得に強みを発揮します。一定の技能の証になるだけでなく、自分の積極性をアピールできます。大学入試では、推薦入学の審査項目として、高校時代の学習活動のみならず検定合格や資格取得の有無が大きなウエートを占めるようになっています。もちろん就職においては「即戦力」の証として、強みを発揮します。

本校で取得が可能な検定・資格一覧

ｸﾞﾙｰﾌﾟ	技能審査の種類	ｸﾞﾙｰﾌﾟ	技能審査の種類
情報・商業	商業経済検定	情報・商業	ホームページ作成検定
	社会人常識マナー検定		プレゼンテーション作成検定
	簿記検定		珠算・電卓実務検定
	簿記能力検定		電卓計算能力検定
	簿記実務検定		ビジネス文書実務検定
	情報処理検定		日本語ワープロ検定
	情報処理検定（表計算）		文書デザイン検定
英語	実用英語技能検定	危険物	危険物取扱者
書道	硬筆書写技能検定	福祉	北海道介護職員初任者研修
漢字	日本漢字能力検定		同行援護従業者養成研修一般課程
数学	実用数学技能検定		

（４）特色ある授業の紹介

本校には、１００を越える設置科目があります。ほんの一部ではありますが、授業の様子を紹介します。

←努力のあとに栄冠あり！（数学：「数学演習」）

少人数授業のメリットを生かし、個人個人に応じた指導が行えるのが強みです。「数学が苦手」という生徒でも、高校入学後にどんどん実力を伸ばす生徒も多くいます。

個別レッスンで上達！（音楽：「器楽Ⅰ」）→

本校には音楽専科の教員が２名います。また、多彩な専門分野の「民間非常勤講師」がいます。その利点を生かし「器楽Ⅰ」（２年次選択科目）では個人レッスンをしています。

←商業の基礎から学ぶ（商業：「ビジネス実務」）

商業科「ビジネス実務 β」（２年次選択科目）では、電卓での計算実務を中心に勉強します。かつてはそろばんで行っていたものですが、計算機もテクニックと経験の積み重ねが必要。基礎からみっちりと教えます。

世の中を深く考察（公民：「政経演習」）→

「再生可能エネルギー」「地球温暖化」「多様性を許容する社会」「死刑制度」「防災と減災」「国際社会の今後」…。

最近この授業で扱ったテーマです。新聞とニュースを教材に、分担を決めて各自で調べて発表したり、時には熱く討論を戦わせます。

←スポーツを実践的に追究します（体育：「生涯スポーツ」）

社会の高齢化が進み、身体機能の維持の観点で、スポーツに取り組む動きが進んでいます。最新のスポーツ科学の成果を踏まえたトレーニングを始め、栄養学・スポーツ理論などその範囲は多分野に渡ります。本校では、一般的な体育授業に留まらず、さまざまな器具を用いたトレーニング方法を学んだり、様々な年齢の人々が取り組めるスポーツの実践に取り組んでいます。高齢への対応の観点で福祉関連授業との連携も行っています。

←食をコーディネイトする（家庭：「食文化」）

食は人間生活の基本です。現代社会では、食文化は重要な学術分野として研究が盛んです。

本校では、ライフアート系列において体系的な食文化研究を行っています。この日は和食の実習。レシピをなぞりながら、素材をどのように生かし、見た目にもおいしい調理をするか一生懸命取り組んでいました。

高齢社会で何ができるか（福祉：「社会福祉基礎」）→

「福祉」は現代社会において必須の学習事項かもしれません。単なる知識だけではなく、福祉マインドを身につけ、多様な場面で福祉の観点を通して物事を考える姿勢を養います。